

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	信託期間は2012年11月30日から2026年10月5日までです。
運用方針	配当収入の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社が運用を行う「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ブラジル高配当株オープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第154期(決算日 2025年11月5日) 第157期(決算日 2026年2月5日)
第155期(決算日 2025年12月5日) 第158期(決算日 2026年3月5日)
第156期(決算日 2026年1月5日) 第159期(決算日 2026年4月6日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- 基準価額および税込分配金は1万円当たりで表記しています。
- 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債 組 入 比 率	券 率	投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
		(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落				
		円	円	%	%	%	百万円	
第23	第130期(2023年11月6日)	3,817	10	8.2	—	97.5	4,471	
	第131期(2023年12月5日)	3,973	10	4.3	—	95.9	4,629	
	第132期(2024年1月5日)	4,026	10	1.6	—	97.1	4,621	
	第133期(2024年2月5日)	3,965	10	△1.3	—	98.1	4,495	
	第134期(2024年3月5日)	4,086	10	3.3	—	97.8	4,472	
	第135期(2024年4月5日)	4,052	10	△0.6	0.1	99.0	4,300	
第24	第136期(2024年5月7日)	4,075	10	0.8	0.1	96.7	4,247	
	第137期(2024年6月5日)	3,745	10	△7.9	0.2	97.6	3,802	
	第138期(2024年7月5日)	3,903	10	4.5	0.1	98.5	3,918	
	第139期(2024年8月5日)	3,360	10	△13.7	0.2	97.7	3,313	
	第140期(2024年9月5日)	3,609	10	7.7	0.2	98.5	3,528	
	第141期(2024年10月7日)	3,754	10	4.3	0.1	98.2	3,528	
第25	第142期(2024年11月5日)	3,584	10	△4.3	0.2	98.9	3,266	
	第143期(2024年12月5日)	3,260	10	△8.8	0.2	97.2	2,890	
	第144期(2025年1月6日)	3,122	10	△3.9	0.2	96.4	2,669	
	第145期(2025年2月5日)	3,469	10	11.4	0.2	99.0	2,889	
	第146期(2025年3月5日)	3,254	10	△5.9	0.2	96.1	2,657	
	第147期(2025年4月7日)	3,246	10	0.1	0.2	98.0	2,534	
第26	第148期(2025年5月7日)	3,450	10	6.6	0.2	98.1	2,634	
	第149期(2025年6月5日)	3,564	10	3.6	0.2	97.9	2,637	
	第150期(2025年7月7日)	3,850	10	8.3	0.2	97.2	2,803	
	第151期(2025年8月5日)	3,679	10	△4.2	0.2	98.5	2,631	
	第152期(2025年9月5日)	3,976	10	8.3	0.2	98.3	2,796	
	第153期(2025年10月6日)	4,189	10	5.6	0.2	98.6	2,869	
第27	第154期(2025年11月5日)	4,368	10	4.5	0.2	97.9	2,924	
	第155期(2025年12月5日)	4,901	10	12.4	0.2	97.9	3,193	
	第156期(2026年1月5日)	4,623	10	△5.5	0.2	96.9	2,964	
	第157期(2026年2月5日)	5,306	10	15.0	0.2	97.8	3,375	
	第158期(2026年3月5日)	5,478	10	3.4	0.1	96.6	3,466	
	第159期(2026年4月6日)	5,651	10	3.3	0.1	97.2	3,532	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当作成期中の基準価額の推移

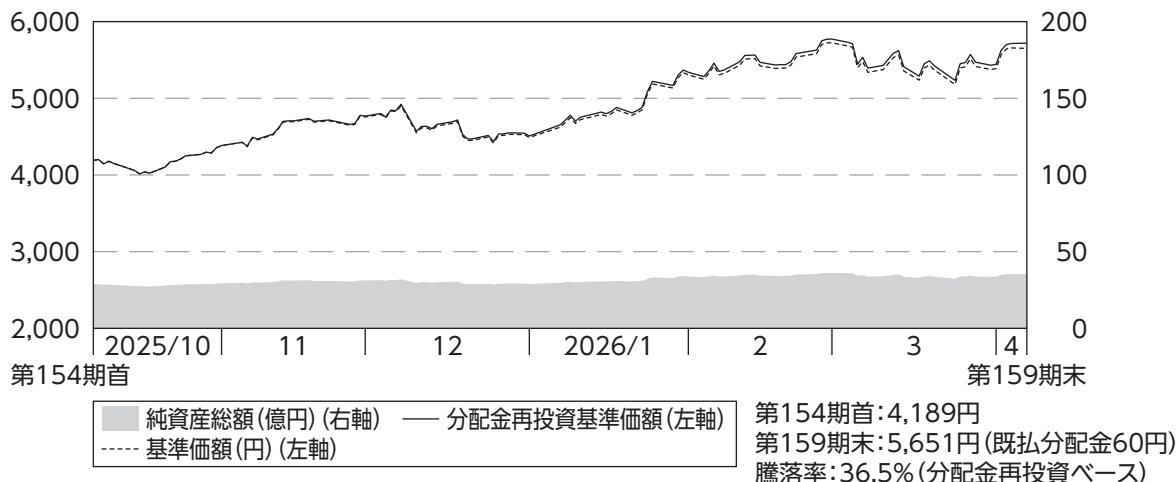
決算期	年 月 日	基準 価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率		
第154期	(期首)2025年10月6日	円	%	%	%
	(期末)2025年11月5日	4,189	—	0.2	98.6
第155期	(期首)2025年11月5日	4,378	4.5	0.2	97.9
	(期末)2025年12月5日	4,368	—	0.2	97.9
第156期	(期首)2025年12月5日	4,911	12.4	0.2	97.9
	(期末)2026年 1月5日	4,901	—	0.2	97.9
第157期	(期首)2026年 1月5日	4,633	△5.5	0.2	96.9
	(期末)2026年 2月5日	4,623	—	0.2	96.9
第158期	(期首)2026年 2月5日	5,316	15.0	0.2	97.8
	(期末)2026年 3月5日	5,306	—	0.2	97.8
第159期	(期首)2026年 3月5日	5,488	3.4	0.1	96.6
	(期末)2026年 4月6日	5,478	—	0.1	96.6
		5,661	3.3	0.1	97.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2025年10月6日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	ブラジルの株式	97.2%	38.7%
短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等	0.3%	0.3%

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境

ブラジル株式市場は上昇しました。当作成期の前半は、2026年にはBCB(ブラジル中央銀行)が金融緩和サイクルを開始するとの期待が高まったことから、ブラジル株式市場は上昇しました。その後、BCBが2026年1月の会合において次回会合での金融緩和の開始を示唆したことなどが好感され、ブラジル株式市場は一段と上昇しました。当作成期後半には、中東情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ブラジル株式市場は上値の重い展開となりました。

外国為替市場では、日本では高市政権のもとで金融緩和路線が継続し、財政拡張が進むとの期待が高まったことなどから、ブラジル・リアルは円に対して上昇基調で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の組入比率を高位に保つ運用を行いました。

・フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努め、予想配当利回りが高い銘柄に選別投資し、ポートフォリオを構築しました。当作成期においては、基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。ブラジル株式市場の上昇を受けて株式要因がプラスとなりました。また、ブラジル・リアルが円に対して上昇したことから、為替要因もプラスとなりました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

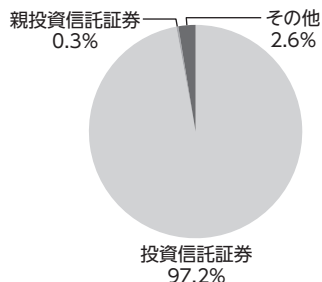
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

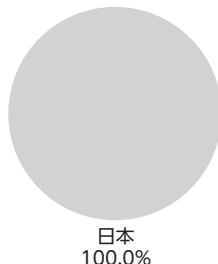
	当作成期末
	2026年4月6日
フランクリン・テンプレート・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	97.2%
短期金融資産 マザーファンド	0.3%
その他	2.6%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

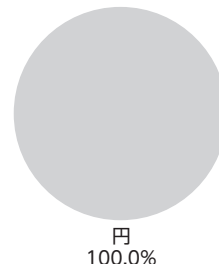
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2025年10月7日～ 2025年11月5日	2025年11月6日～ 2025年12月5日	2025年12月6日～ 2026年1月5日	2026年1月6日～ 2026年2月5日	2026年2月6日～ 2026年3月5日	2026年3月6日～ 2026年4月6日
当期分配金 (円)	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	(0.228)	(0.204)	(0.216)	(0.188)	(0.182)	(0.177)
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,856	3,192	3,202	3,596	3,765	3,939

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)―印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

フランクリン・templton・ジャパン株式会社が運用を行う「フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、主としてサンパウロ証券取引所に上場している株式に投資します。

・フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

ブラジル企業の利益成長率は堅調に推移すると予想しており、ブラジル株式市場は今後も上昇する可能性があると考えています。このような市場環境に鑑み、当ファンドでは引き続き厳選された高配当銘柄への投資を継続していきます。

・短期金融資産 マザーファンド

わが国の短期金融資産等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2025年10月7日~2026年4月6日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	33円	0.664%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は5,007円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(9)	(0.181)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(23)	(0.466)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.003	
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	33	0.667	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

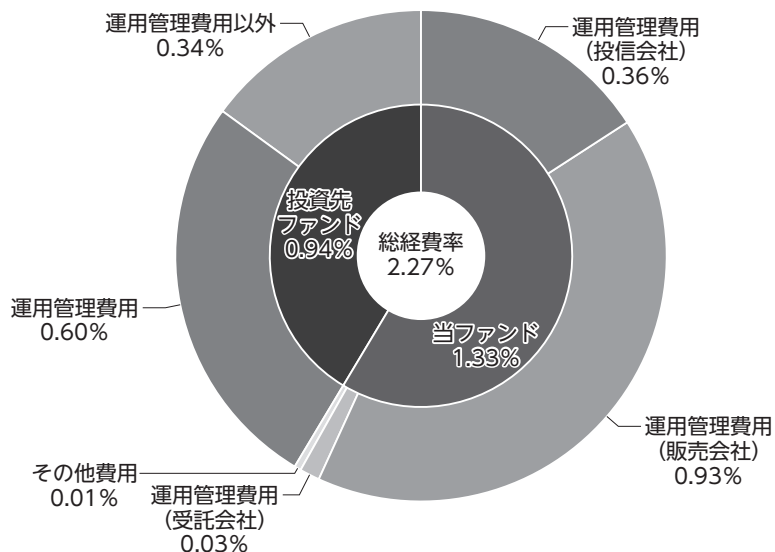
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.27%です。



総経費率(①+②+③)	2.27%
①当ファンドの費用の比率	1.33%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.34%

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8) 投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	千口 —	千円 —	千口 850,475	千円 301,394

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投資信託受益証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 301	百万円 301	% 100.0
コール・ローン	9,138	780	8.5	9,086	776	8.5

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
コール・ローン	百万円 571,367	百万円 48,788	% 8.5	百万円 571,255	百万円 48,807	% 8.5

<平均保有割合 0.1%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細＞

フ ァ ン ド 名	当 作 成 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
株式ファンド	千口	千円	%
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	7,978,896	3,432,521	97.2

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

＜親投資信託残高＞

種 類	前作成期末	当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口	千口	千円
	9,880	9,880	10,055

(注) 親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、9,516,892千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	3,432,521	96.9
短期金融資産 マザーファンド	10,055	0.3
コール・ローン等、その他	100,620	2.8
投資信託財産総額	3,543,196	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第154期末	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末
	2025年11月5日現在	2025年12月5日現在	2026年1月5日現在	2026年2月5日現在	2026年3月5日現在	2026年4月6日現在
(A) 資 産	2,947,079,606円	3,227,724,155円	2,992,559,134円	3,391,188,290円	3,482,908,883円	3,543,196,786円
コール・ローン等	41,230,389	91,559,563	111,097,364	78,885,538	123,321,539	100,617,976
投資信託受益証券(評価額)	2,863,368,477	3,126,130,696	2,871,421,921	3,302,257,606	3,349,536,383	3,432,521,384
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	10,029,764	10,032,728	10,037,669	10,043,597	10,048,537	10,055,454
未 収 入 金	32,450,376	—	—	—	—	—
未 収 利 息	600	1,168	2,180	1,549	2,424	1,972
(B) 負 債	22,747,795	34,521,130	28,234,486	16,173,934	16,646,970	10,331,414
未 払 収 益 分 配 金	6,694,678	6,514,891	6,412,550	6,360,443	6,328,000	6,251,388
未 払 解 約 金	12,926,804	24,619,994	18,464,000	6,201,395	6,740,015	88,459
未 払 信 託 報 酬	3,113,457	3,372,321	3,344,125	3,597,243	3,564,237	3,975,151
そ の 他 未 払 費 用	12,856	13,924	13,811	14,853	14,718	16,416
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,924,331,811	3,193,203,025	2,964,324,648	3,375,014,356	3,466,261,913	3,532,865,372
元 本	6,694,678,621	6,514,891,432	6,412,550,984	6,360,443,688	6,328,000,619	6,251,388,678
次 期 繰 越 損 益 金	△3,770,346,810	△3,321,688,407	△3,448,226,336	△2,985,429,332	△2,861,738,706	△2,718,523,306
(D) 受 益 権 総 口 数	6,694,678,621口	6,514,891,432口	6,412,550,984口	6,360,443,688口	6,328,000,619口	6,251,388,678口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,368円	4,901円	4,623円	5,306円	5,478円	5,651円

■損益の状況

項 目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	自 2025年10月7日 至 2025年11月5日	自 2025年11月6日 至 2025年12月5日	自 2025年12月6日 至 2026年 1月5日	自 2026年1月6日 至 2026年2月5日	自 2026年2月6日 至 2026年3月5日	自 2026年3月6日 至 2026年4月6日
(A) 配 当 等 収 益	17,251,502円	16,791,104円	16,650,916円	16,274,605円	16,026,468円	16,088,192円
受 取 配 当 金	17,232,882	16,767,108	16,614,477	16,222,335	15,974,670	16,027,214
受 取 利 息	18,620	23,996	36,439	52,270	51,798	60,978
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	112,528,896	340,212,400	△185,382,208	427,535,920	100,799,109	102,848,146
売 買 益	113,225,412	346,253,253	4,188,547	430,840,721	102,359,469	103,531,847
売 買 損	△696,516	△6,040,853	△189,570,755	△3,304,801	△1,560,360	△683,701
(C) 信 託 報 酬 等	△3,126,313	△3,386,245	△3,357,936	△3,612,096	△3,578,955	△3,991,567
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	126,654,085	353,617,259	△172,089,228	440,198,429	113,246,622	114,944,771
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	162,700,005	274,628,869	611,038,295	427,628,845	850,719,585	943,214,522
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△4,053,006,222	△3,943,419,644	△3,880,762,853	△3,846,896,163	△3,819,376,913	△3,770,431,211
(配 当 等 相 当 額)	(1,497,408,394)	(1,457,847,425)	(1,435,871,920)	(1,426,224,671)	(1,425,379,946)	(1,410,962,586)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△5,550,414,616)	(△5,401,267,069)	(△5,316,634,773)	(△5,273,120,834)	(△5,244,756,859)	(△5,181,393,797)
(G) 計 (D+E+F)	△3,763,652,132	△3,315,173,516	△3,441,813,786	△2,979,068,889	△2,855,410,706	△2,712,271,918
(H) 収 益 分 配 金	△6,694,678	△6,514,891	△6,412,550	△6,360,443	△6,328,000	△6,251,388
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△3,770,346,810	△3,321,688,407	△3,448,226,336	△2,985,429,332	△2,861,738,706	△2,718,523,306
追 加 信 託 差 損 益 金	△4,053,006,222	△3,943,419,644	△3,880,762,853	△3,846,896,163	△3,819,376,913	△3,770,431,211
(配 当 等 相 当 額)	(1,497,408,394)	(1,457,847,427)	(1,435,871,922)	(1,426,224,677)	(1,425,379,955)	(1,410,962,589)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△5,550,414,616)	(△5,401,267,071)	(△5,316,634,775)	(△5,273,120,840)	(△5,244,756,868)	(△5,181,393,800)
分 配 準 備 積 立 金	415,091,909	621,731,237	617,921,364	861,466,831	957,638,207	1,051,907,905
繰 越 損 益 金	△132,432,497	—	△185,384,847	—	—	—

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの第154期首元本額は6,851,019,199円、第154～159期中追加設定元本額は110,382,973円、第154～159期中一部解約元本額は710,013,494円です。

※分配金の計算過程

項目	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	16,837,913円	16,633,825円	13,295,619円	16,145,058円	15,538,074円	15,551,409円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	208,313,429円	－円	240,771,950円	97,708,548円	99,393,362円
(C) 収益調整金額	1,497,408,394円	1,457,847,427円	1,435,871,922円	1,426,224,677円	1,425,379,955円	1,410,962,589円
(D) 分配準備積立金額	404,948,674円	403,298,874円	611,038,295円	610,910,266円	850,719,585円	943,214,522円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,919,194,981円	2,086,093,555円	2,060,205,836円	2,294,051,951円	2,389,346,162円	2,469,121,882円
(F) 期末残存口数	6,694,678,621口	6,514,891,432口	6,412,550,984口	6,360,443,688口	6,328,000,619口	6,251,388,678口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,866円	3,202円	3,212円	3,606円	3,775円	3,949円
(H) 分配金額(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	6,694,678円	6,514,891円	6,412,550円	6,360,443円	6,328,000円	6,251,388円

分配金のお知らせ

	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2026年4月1日)

組入投資信託証券の内容

■フランクリン・templton・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)

●ファンドの概要

運用会社	フランクリン・templton・ジャパン株式会社
主な投資対象・投資地域	ブラジルの証券取引所に上場している株式
運用の基本方針等	当ファンドは、主に「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。

●損益の状況

項目	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期
	自 2025年7月24日 至 2025年8月25日	自 2025年8月26日 至 2025年9月24日	自 2025年 9月25日 至 2025年10月23日	自 2025年10月24日 至 2025年11月25日	自 2025年11月26日 至 2025年12月23日	自 2025年12月24日 至 2026年 1月23日
(A) 有価証券売買損益	208,106,356円	235,549,810円	△5,551,593円	301,579,296円	△138,658,368円	504,743,328円
売	212,029,919	238,595,833	452,545	308,123,087	-	504,743,328
買	△3,923,563	△3,046,023	△6,004,138	△6,543,791	△138,658,368	-
(B) 信託報酬等	△1,501,893	△1,422,419	△1,379,017	△1,665,245	△1,426,017	△1,543,053
(C) 当期損益金(A+B)	206,604,463	234,127,391	△6,930,610	299,914,051	△140,084,385	503,200,275
(D) 前期繰越損益金	△331,921,519	△140,253,061	74,980,071	49,292,212	328,583,763	167,792,907
(E) 追加信託差損益金	△6,189,701,805	△6,055,220,830	△5,957,060,856	△5,794,283,467	△5,729,337,140	△5,595,997,017
(配当等相当額)	(364,012,511)	(356,103,768)	(350,331,041)	(340,758,204)	(336,938,751)	(329,097,101)
(売買損益相当額)	(△6,553,714,316)	(△6,411,324,598)	(△6,307,391,897)	(△6,135,041,671)	(△6,066,275,891)	(△5,925,094,118)
(F) 計 (C+D+E)	△6,315,018,861	△5,961,346,500	△5,889,011,395	△5,445,077,204	△5,540,837,762	△4,925,003,835
(G) 収益分配金	△18,050,899	△17,658,743	△17,372,495	△16,897,757	△16,708,341	△16,319,533
次期繰越損益金(F+G)	△6,333,069,760	△5,979,005,243	△5,906,383,890	△5,461,974,961	△5,557,546,103	△4,941,323,368
追加信託差損益金	△6,189,701,805	△6,055,220,830	△5,957,060,856	△5,794,283,467	△5,729,337,140	△5,595,997,017
(配当等相当額)	(364,012,511)	(356,103,768)	(350,331,041)	(340,758,204)	(336,938,751)	(329,097,101)
(売買損益相当額)	(△6,553,714,316)	(△6,411,324,598)	(△6,307,391,897)	(△6,135,041,671)	(△6,066,275,891)	(△5,925,094,118)
分配準備積立金	89,678,509	76,215,587	64,736,723	332,308,506	387,133,650	654,673,649
繰越損益金	△233,046,464	-	△14,059,757	-	△215,342,613	-

●組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	第165期末		第171期末	
	口 数		口 数	
	千口		千口	
フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド	1,714,634		1,462,671	
			千円	
			3,236,305	

下記は、フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド全体の内容です。

<外国株式>

銘 柄	第165期末		第171期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CYRELA BRAZIL REALTY SA-PREF	—	341	879	26,382	耐久消費財・アパレル
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	1,629	1,822	4,903	147,042	耐久消費財・アパレル
COMPANHIA PARANAENSE DE ENER	—	8,600	11,429	342,744	公益事業
VALE SA	2,124	1,782	14,789	443,516	素材
COMPANHIA PARANAENSE DE ENERGIA (PREF B)	10,387	—	—	—	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	1,656	—	—	—	公益事業
BANCO DO BRASIL S. A.	1,048	—	—	—	銀行
ITAUSA SA	10,256	9,913	13,076	392,126	銀行
MARCOPOLO SA-PREF	7,257	5,792	3,625	108,729	資本財
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	3,165	3,233	10,859	325,655	エネルギー
BANCO BRADESCO SA-PREF	—	4,069	8,260	247,727	銀行
SUZANO SA	428	—	—	—	素材
CPFL ENERGIA SA	1,695	1,238	6,812	204,289	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	2,554	2,608	11,238	337,007	銀行
PORTO SEGURO SA	627	—	—	—	保険
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	1,077	—	—	—	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	2,176	1,219	3,745	112,331	不動産管理・開発
HYPERA SA	1,169	1,396	3,512	105,332	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT	1,984	1,563	5,495	164,784	銀行
FLEURY SA	2,567	2,244	3,697	110,878	ヘルスケア機器・サービス
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	1,435	3,830	5,259	157,713	耐久消費財・アパレル
TELEFONICA BRASIL S. A.	3,106	1,674	6,047	181,345	電気通信サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	—	1,302	4,560	136,772	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	1,092	722	2,692	80,752	保険
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	2,790	4,650	7,263	217,812	金融サービス
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	1,973	1,834	6,128	183,793	耐久消費財・アパレル
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACO	3,267	2,819	4,897	146,875	保険
ALLOS SA	—	2,041	6,002	179,991	不動産管理・開発
TIM SA	2,613	1,694	4,094	122,793	電気通信サービス
ISA ENERGIA BRASIL SA	1,397	938	2,575	77,228	公益事業
AXIA ENERGIA	—	1,453	7,948	238,348	公益事業
AXIA ENERGIA-PR C	—	366	1,941	58,206	公益事業
PRIIO SA	875	709	3,282	98,442	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	1,364	1,439	8,391	251,629	金融サービス
合 計	株 数	株 数	173,412	5,200,256	
	金 額	金 額	—	<94.0%>	
	株 柄	株 柄	—	—	
	数 < 比 率 >	数 < 比 率 >	—	—	

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2025年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	純資産額
	期騰	中落率	期騰	中落率		
第14期(2021年9月27日)	円 10,120	% △0.0	10,093	% △0.0	% —	百万円 10,085
第15期(2022年9月26日)	10,116	△0.0	10,091	△0.0	—	9,151
第16期(2023年9月25日)	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	9,719
第17期(2024年9月25日)	10,114	0.0	10,092	0.1	54.2	9,771
第18期(2025年9月25日)	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8	9,440

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率
	騰	落率	騰	落率	
(当期首) 2024年 9月25日	円 10,114	% —	10,092	% —	% 54.2
9月末	10,114	0.0	10,093	0.0	54.1
10月末	10,116	0.0	10,095	0.0	51.5
11月末	10,116	0.0	10,096	0.0	51.6
12月末	10,118	0.0	10,098	0.1	51.3
2025年 1月末	10,119	0.0	10,101	0.1	51.2
2月末	10,122	0.1	10,104	0.1	51.0
3月末	10,124	0.1	10,108	0.2	50.8
4月末	10,128	0.1	10,112	0.2	51.1
5月末	10,131	0.2	10,116	0.2	50.6
6月末	10,134	0.2	10,120	0.3	50.8
7月末	10,138	0.2	10,125	0.3	52.1
8月末	10,142	0.3	10,128	0.4	51.0
(当期末) 2025年 9月25日	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8

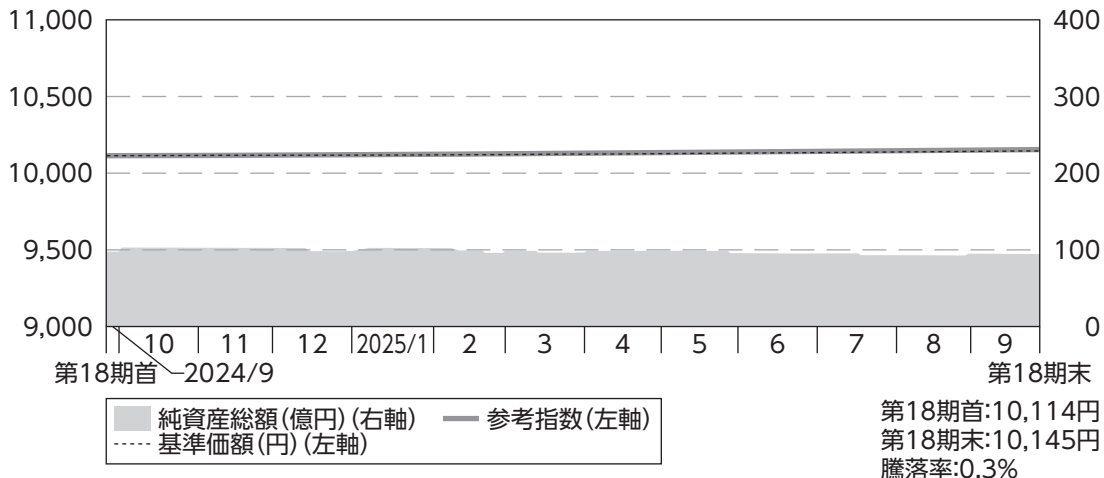
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

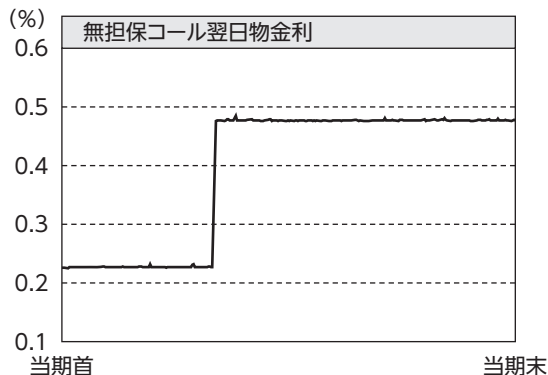


(注)参考指数は、2024年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀は、2025年1月下旬に開催した金融政策決定会合において、金融市場調節については無担保コール翌日物レートを0.5%程度で推移するよう促すとし、0.25%の利上げを決定しました。残存1年未満の短期国債利回りは、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高進行の影響などから日銀の利上げに先駆けて上昇(債券価格は下落)し、利上げ実施後も先行きの追加利上げ観測により、緩やかながらも上昇推移が続きました。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀利上げまで概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。このような中、当ファンドは、債券組入比率を純資産総額の概ね50%台前半程度とし、残りはコールローン等にて運用を行いました。基準価額は、保有国債と無担保コールのプラス利回りなどを取り込んで、前期末比で若干の上昇となりました。

投資環境



残存1年未満の短期国債利回りは、2025年1月中旬にかけて、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高の進行の影響や日銀の正副総裁が揃って1月の金融政策決定会合での利上げの可能性を示唆したことなどから、上昇しました。1月下旬の日銀の利上げ実施後も、先行きの追加利上げが意識されたことから、緩やかながらも利回りは上昇推移が続きまし。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀の利上げにかけて概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

追加投資では償還期間3カ月程度の流動性が高い国債を組み入れ、期を通じて、債券組入比率は純資産総額の概ね50%台前半程度に維持し、残りはコールローン等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1333回国庫短期証券	日本	50.8%
2	————	—	—
3	————	—	—
4	————	—	—
5	————	—	—
6	————	—	—

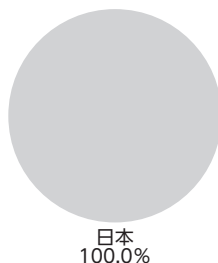
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	————	—	—
8	————	—	—
9	————	—	—
10	————	—	—
組入銘柄数		1	

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

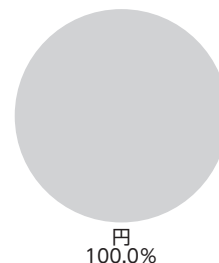
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

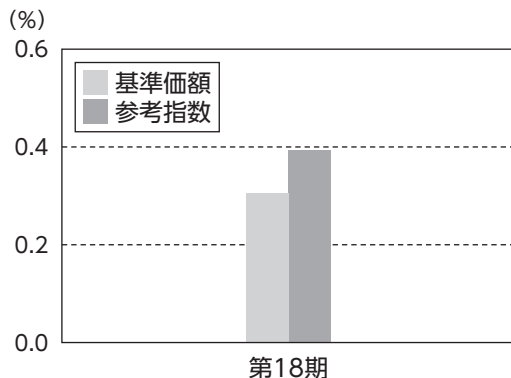


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

当期中における該当事項はありません。

売買および取引の状況

<公社債>

		当 期	
		買 付 額	売 付 額
国内	国 債 証 券	千円 15,026,601	千円 939,670 (14,600,000)

(注1)金額は受渡代金です。(経過利子は含まれておりません。)

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 7	百万円 7	% 100.0	百万円 7	百万円 7	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	1,200,600	164,595	13.7	1,200,414	165,065	13.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜国内(邦貨建)公社債＞

(A) 債券種類別開示

区 分	当		期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	4,800,000 (4,800,000)	4,794,681 (4,794,681)	50.8 (50.8)	— (—)	— (—)	— (—)	50.8 (50.8)
合 計	4,800,000 (4,800,000)	4,794,681 (4,794,681)	50.8 (50.8)	— (—)	— (—)	— (—)	50.8 (50.8)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) ()内は非上場債で内書きです。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	当	期	末	
	利 率 (%)	額 面 金 額 (千円)	評 価 額 (千円)	償 還 年 月 日
国債証券				
第1333回国庫短期証券	—	4,800,000	4,794,681	2025/12/22
合 計		4,800,000	4,794,681	

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 4,794,681	50.7 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,663,895	49.3
投 資 信 託 財 産 総 額	9,458,576	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年9月25日現在
(A)資 産	9,458,576,501円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,663,835,216
公 社 債(評価額)	4,794,681,600
未 収 利 息	59,685
(B)負 債	18,170,026
未 払 解 約 金	18,170,026
(C)純 資 産 総 額(A-B)	9,440,406,475
元 本	9,305,393,784
次 期 繰 越 損 益 金	135,012,691
(D)受 益 権 総 口 数	9,305,393,784口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,145円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2024年9月26日 至 2025年9月25日
(A)配 当 等 収 益	18,910,528円
受 取 利 息	18,910,528
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	11,073,730
売 買 益	11,603,830
売 買 損	△530,100
(C)当 期 損 益 金(A+B)	29,984,258
(D)前 期 繰 越 損 益 金	109,966,519
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	23,553,898
(F)解 約 差 損 益 金	△28,491,984
(G)計 (C+D+E+F)	135,012,691
次 期 繰 越 損 益 金(G)	135,012,691

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は9,661,226,525円、期中追加設定元本額は1,932,176,209円、期中一部解約元本額は2,288,008,950円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

DCターゲット・イヤールファンド2025	4,664,587,511円
バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	4,388,770,701円
DCターゲット・イヤールファンド2035	148,058,977円
DCターゲット・イヤールファンド2045	86,653,469円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤールファンド2055	4,570,784円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	2,367,565円
米国成長株式ファンド	493,486円
DCターゲット・イヤールファンド2065	10,723円

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。